

つるせ西だより



～今の特集～
父へ母への想い

第143号(6月号)2019. 6. 1

編集:鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行:富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

地域の百景 13

公園を彩る花



上沢三丁目にある「なかよし公園」の花壇の花が、訪れる人たちの目を楽かせています。花を育てているのは「なかよし公園を育てる会」の方々です。チューリップ、パンジー、ラベンダー、ハーブなど一年中花のたえない公園を目指しています。

活動は月に1回、第一木曜日9時半から。花の手入れや季節の変わり目には植え替え、草取り、きれいに咲かせるために落ち葉で腐葉土を作るなどの土づくりも、楽しくおしゃべりをしながら作業しているそうです。年一回、公園で育てたラベンダーを使ってラベンダースティックの講習会を行っています。

この活動と長年の功績に、昨年、埼玉県からシラコバト賞を受賞しました。現在ボランティアを募集しているので、お花に興味のある方は参加されてはいかがでしょうか。

(撮影・文/井之川編集委員)

小学生の自転車安全教室

桜は満開を迎え、うららかな陽気の4月2日(火)。午前中は関沢小学校、午後はつるせ台小学校校庭で、青少年育成市民会議鶴瀬西支部による子どもたちの「自転車安全教室」が開かれた。

午前の部、関沢地区では小学生男女合わせて25人の参加があり、講習前に東入間警察署指導員から自転車点検箇所の頭文字を示す合言葉「フタバベルサハラ」(ブレーキ・タイヤ・ベル・サドル・ハンドル・ライト)の安全確認と実習心得について説明を受け、いよいよ本番。ヘルメット姿で各自の自転車にまたがって整列、自分の出番を待っている。

会場には、白線で仮設の歩道と車道の境界線が引かれ、数か所に横断歩道と信号機が設けられている。



実習では指導員や会の方々から、一人ひとりに「車道に出ない、交差点や横断歩道の手前では一時停止、横断歩道では自転車を降りて信号機・左右を確認して渡る」など、優しく丁寧な指導がなされ、子どもたちも緊張した面持ちで真剣に取り組んでいた。最後に婦警さんなどから交通ルールに関するクイズを出され全員で楽しんだ。

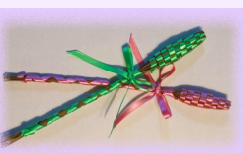
なかよし公園のラベンダーで作ろう

公園で育ったラベンダーを使って小物づくり!

とき 6月30日(日)午後1時～3時半
会場 鶴瀬西3丁目東集会所(給水塔横)
材料費 ラベンダースティック100円
羊のマスケット、サシエ各200円

※低学年は親子でご参加ください。

主催 なかよし公園を育てる会
協力 ちゃんとちゃんと公園をつくる会



問合せ:小川
TEL&FAX 252-9129